



## 清友

No. 16

2010年12月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

東京清掃退職者会  
「新春の集い」

- 日 時 1月22日(土)  
12時15分集合  
12時30分開催
- 場 所 小石川後楽園  
涵徳亭(かんとくてい)
- 会 費 3,000円

※出欠連絡の締切りは12月20日です。返信用ハガキにより連絡ください。「近況報告」もお忘れなく。(2月号に載せます)

5万円弱の不足が生じます。  
(3)ただし、「雑収入」が総会祝金や旅行会残金の繰り入れにより約8万円増収がありますので、その分で「交流費」と「涉外費」へ補てんすること

12月10日に第5回幹事会を開催し、次のことを確認しました。

■新春の集い  
■春のウオーキング

ご案内のとおり「新春の集い」を1月22日に開催します。是非参加ください。

(1)旅行助成や懇親会等の経費「交流費」は、当初の見込みが甘く、新春の集いと春のウォーキングを実施すると3万円近い予算不足になります。  
(2)上部団体や他単会との交際用経費「涉外費」は、他単会からの「新春の集い」への招待を考慮していなかつたため、約

28日の予定です。実施内容が決まり次第お知らせします。

## ■会計予算補正案

規約により年会費を免除していますが、「安心総合共済」に加入する場合は、自治退都本部会費個人分に相当する年額600円を納めてもらうことにします。この措置については、規約を改正することにします。

## ■会費規定の整理

年度途中(10月から翌年3月末まで)で会員に加入した方の会費を半額の千円に減額します。この措置については、規約を改正することにします。

会員拡大へ向けて  
機関紙「清友」を  
活用してください。

会員拡大へ向けた取組みの一つとして、機関紙を活用することにしました。お問い合わせなどに機関紙「清友」を渡していただける会員は、必要数を事務局にて連絡ください。請求枚数を郵送します。

第5回  
幹事会

「新春の集い」は1月22日、  
会計予算を一部補正、会員の安心総合共済加入条件を整備総部

■再任用・再雇用準会員の「安心総合共済」加入は、自治退都本部会員になつてることが条件です。

「安心総合共済」加入は、自治退都本部会員になつてることが条件です。

# 清掃退職者会の2010年



退職されるみなさま  
**退職者会に入りましょう**

退職者会で活き活きとした  
第二の人生を楽しみませんか



2010年3月  
東京清掃労働組合退職者会

3月19日、本部主催の退職者送別会。「苦勞もしたけど、楽しかった」参加者がしみじみと思い出を話し、余興も飛び出して時間延長の大盛会。

1月19日、厳しい時代を切り拓く闘いへの決意を新たに東京清掃旗開き。恒例の鏡開きは退職者会会員の堀田・北条・大久保・星野元委員長と西川現委員長。



3月26日、お花見ハイキング。桜には早かったが、天候に恵まれ春色の石神井池・三宝寺池を堪能。「都区内にこんな美しい自然が残されていたのか」と感嘆の声も。



中央メーデー



4月23日、第3回定期総会を開催。「現・退一致」の運動を進め、会員拡大を目指す方針を確立。再建以来、会の運動の先頭に立ってきた小泉京一会長が勇退、新会長に渡辺昭之さん。



4月29日、中央メーデーに4名の代表参加。  
5月1日の日比谷メーデーに18名参加。女性部と青年部の間に隊列を組んで元気にデモ行進。



総会終了後 楽しく懇親会



6月25日、SKプラザにて清掃退職者会学習会。「高齢者をめぐる情勢と課題」「安心総合共済」の2本立て。真剣に学び、楽しく懇親。これが「清掃退」流。





11月3日から5日の2泊3日で会津へ。燃えるような紅葉を存分に楽しみながら会津こより三觀音を参拝。これでピンピンコロリ間違いないし。よく飲みよく食べ元気に秋を満喫した3日間でした。



9月14日地公退高齢者集会、9月15日全国高齢者集会の高齢者連続行動に参加。15日は日本の高齢者の意気を示す銀座デモ。



「現・退一致」の運動を進めるため、今年から退職者会として東京清掃の賃金確定闘争を応援することにし、10月21日・11月17日の決起集会にかけつけました。



沖縄の基地撤去、核廃絶の闘いなど、東京清掃は反戦平和の闘いを積極的に取り組みました。退職者会も自主的に行動に参加しました。



組織集会で挨拶  
渡辺会長 東京清掃大会で挨拶  
鈴木副会長



ある日の清掃退幹事会風景  
(幹事会は2月に1回開催)



国会前で沖縄基地撤去を訴える知花昌一さん



国鉄分割・民営化による解雇から24年目。筆舌に尽くせない苦難の道を歩んできた当事者・家族の苦労が少なからず報われ、6月28日に最高裁和解が成立。「年金・解決金」相当の金銭部分は決着。残るは雇用。この1年、東京清掃は闘いの先頭に立ち、退職者会も団結まつりを含め協力してきました。来年は「完全解決」の報告ができますように。



団結まつりに参加  
(庄司さんとお孫さん、吉田さん)

# 日韓清掃労働者が 団結スクラム

韓国から清掃労働者16人が来日し、公共サービス清掃労働組と交流しました。東京清掃も協力して共に取り組みました。12月1日には千代田清掃事務所で収集体験と施設見学と交流を行い、2日にはSKプラザで清掃労働者の現状を語り合いました。

韓国では清掃労働者の組合が、できて10年しか経っていません。これから組合でこれからの組合で欲的でした。千代田清掃事務所だけではなく雇上会社のヨドセイにも風呂があり、勤務時間内に入浴できることに感心していました。

韓国では直営でも風呂シャワーが



交流会後に日韓参加者記念写真（於：SKプラザ）



団結ハチマキ交換。左から公共サービス清掃労組河津委員長、民主一般連盟イ・グアンヒ委員長、東京清掃染書記長

千代田清掃事務所で作業したお二人（左から二人目オ・デスンさん、三人目ハン・サンハクさん）

扱いせず、非正規職員のまま化の攻撃が掛けられています。来日した全国民主環境施設

一般連盟は産別組合としての強みを活かし、清掃労働者の尊厳のための闘いを進めています。東京清掃60年の闘いから学ぶために、日韓清掃労働者交流を継続し深めることを希望しています。（山崎精一）

あるところは余りなく、汚れたまま帰るしかなりそうです。清掃労働者を人間扱いせずに、そこにさらに委託しておきま

## 退職者会活動日誌

- ▼10月25日、都庁退幹事会に幹事の庄司事務局長と監査の岩渕監査が参加。議題は総会提案議案の確認でした。
- ▼10月26日、自治退都本部第1回定期総会が都庁職会議室で開催され、年金・医療・介護の改善、活動方針を確認。戸張副会長と渡辺幹事が参加し、総会後の懇親会も参加しました。
- ▼11月3日～5日の日程で秋の親睦旅行。東山温泉と会津こどりの3日間でした。
- ▼11月10日、都庁退8回定期総会が都庁職会議室で開催。代議員として小林事務局次長、戸枝会計、小泉監査、古口幹事、役員として庄司事務局長、岩渕監査が参加。本紙前号で吉田さんが参加。

\*10月20日の第4回幹事会以降12月10日の第5回幹事会まで、今年も中心的役割を果たしました。庄司事務局長、戸枝会計、吉田さんが参加。

▼10月24日、団結まつりが亀戸中央公園で開催。東京清掃は第三波総決起集会に飯田橋のしごとセンターで開催され、庄司事務局長、小林事務局次長、戸枝会計が参加。11月17日

区民センターで開催。庄司事務局長、戸枝会計が参加。それぞれ庄司事務局長が檄を飛ばしました。

▼12月7日、自治退都本部主催の「安心共済研修会」に戸枝会計が参加。安心共済の改正点等の説明を受けました。

▼12月10日、第6回三役会と第5回幹事会開催。幹事13名全員参加。事務局会議・事務業務は、10月1回、11月3回、12月2回。主な課題は、清友会旅行準備、新春の集い案内、機関紙発送、新規会員拡大の取組みなどでした。

### 生涯の支えとしてケガに備える 安心総合共済

#### お勧めです

#### 1月に新規募集受付開始

- 年齢制限なし退職者会会員なら誰でも加入できる
- 1日のケガ通院でも補償
- ケガと賠償責任と自宅外携行品を補償
- ホールインワン費用がオプション付帯
- 医療相談ダイヤルも3月から開始
- 受付は2月末まで  
(その後も9月まで中途受付可能)
- 加入方法は郵便振込で

問合せは、清掃退職者会  
または取扱代理店「自治退サービス」

03-3239-5880